

# 最新型 GE 社製ワイドボア MRI SIGNA Artist 1.5T を導入しました

荻窪病院  
地域連携ニュース  
1月



患者さんにやさしく、高精度な最新技術をご紹介します

## 1 毛布のように柔らかい“AIR コイル”で 快適な検査、高画質な画像が可能

これまで使用していたコイル素子とは全く違う素材であるインカワイヤーと e-Mode プリアンプにより構成され、非常に軽量、かつ柔らかい構造を実現しています。

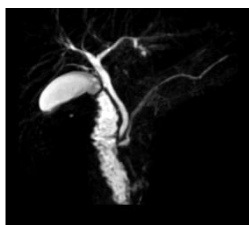
そのため、常に患者さんに密着したコイルセッティングを可能とし、患者さんの負担の低減やワークフローの向上とともに高画質、高分解能イメージングを可能としました。



柔らかいため、  
様々な体格・部位にフィットします



膝関節画像



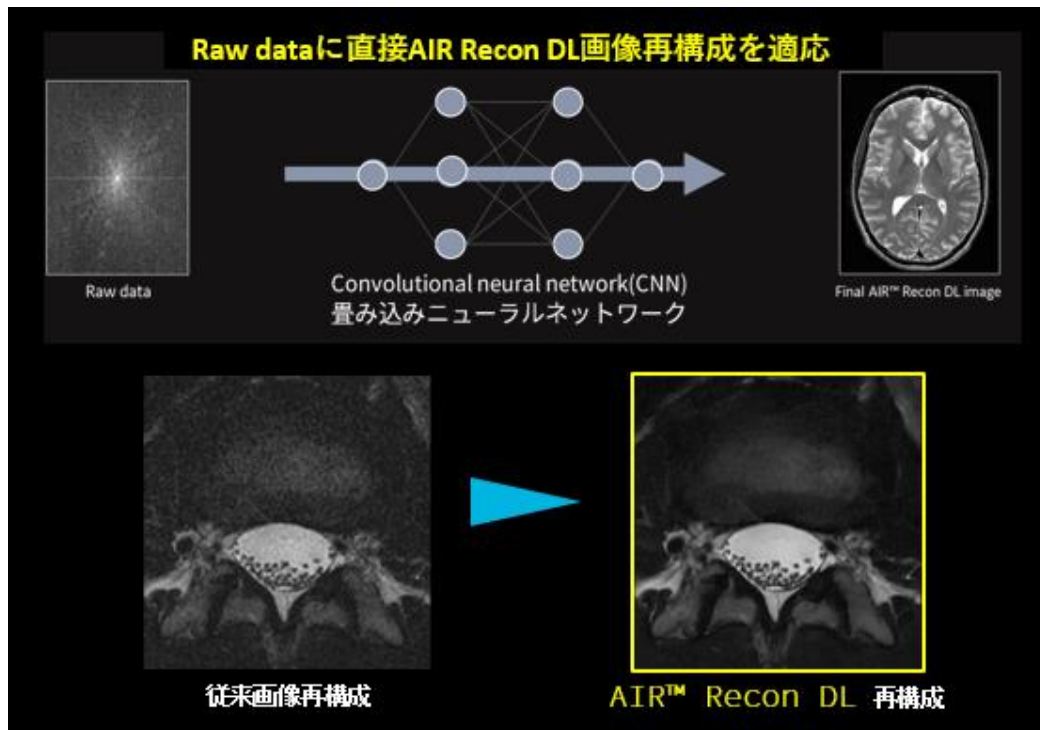
MRCP(胆管膵管)画像

## 2 開口径が 10 cm 広くなり 圧迫感が軽減

従来 60 cm だった開口部の直径が 10 cm 広くなり、70 cm のワイドボアとなります。これにより、患者さんの圧迫感が軽減されました。

# 3 AIを取り入れた画像再構成技術 “AIR Recon DL”で画像が鮮明に

AI（人工知能）技術の一つであるディープラーニング（深層学習）を活用した画像計算法による再構成技術を導入いたしました、従来に比べ鮮明な画像を短時間で得られるようになりました。



## 『解像度が増し、検査時間も短縮。MRI 検査が 患者さんにとってより身近な検査になってまいりました』

本年1月からの最新型MRIの導入により、全身での画質の向上と共に、被験者の快適性、検査適応性も大幅に向上し、患者さんにとってMRI検査がより身近なものとなってまいりました。特に、体に密着する柔らかい「AIR コイル」により、これまで痛みで撮影体勢をとることが難しかった患者さんにも、検査をご検討いただけるようになりました。AI技術により、1件当たりの検査時間が短くなったことも負担の軽減となることでしょう。

他にもMRIにて骨を撮影する、**BoneImaging**に対応します。被ばくを気にされる患者さんにも、CTを使用せずに骨の画像をご提供可能です。

頭部領域の小さな疾患や整形外科領域、腹部領域などの全身各部位の診断に役立ちますので、ぜひご利用くださいませ。



●放射線科 部長  
増田 真木子

新MRIの機能・検査内容については**画像診断科**  
03-3399-1101(代)  
内線 3055 まで  
お問い合わせください

## MRI 検査受託のご案内

MRI 検査受託のご予約は、地域連携室で承ります。ご依頼・ご相談ください。  
通常、結果は4営業日前後着でお返ししています。

荻窪病院 地域連携室 TEL 03-3399-0257 FAX 03-3399-0258

月～金 8:30～18:30 土 8:30～12:00

発行：2024年1月 医療法人財団 荻窪病院 地域連携室 〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24